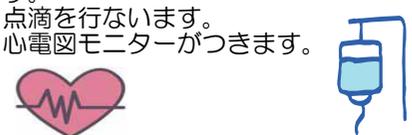


下垂体腫瘍の手術を受けられる方へ

様へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。

主治医 _____ 患者氏名 _____ 様
 受け持ち看護師 _____ 家族等氏名 _____ 様

経過 月/日	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2日目～3日目
達成目標	ご本人もご家族も手術について理解できること。		手術前と比べて、症状の悪化がないこと。		手術前と比べて、症状の悪化がないこと。 鼻のガーゼが除去できること。
治療 処置	お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めてすべて持参してください。その際、お薬手帳や薬の説明書があれば一緒にお持ちください。場合により中止することがあります。	医師の指示により、必要な薬は飲んでいただきます。点滴を開始します。手術着に着替えて車椅子またはベッドで手術室に行きます。	手術後、酸素吸入をします。手術後、動脈に1本、静脈に1本、管が入ります。点滴を行いません。心電図モニターがつきます。 	朝、酸素吸入が外れます。回診後、動脈の管が1本抜けます。心電図モニターが外れます。医師の指示により必要な薬は飲んでいただきます。	点滴をします。手術後3日目に医師により、鼻のガーゼを除去する処置があります。
検査	血液検査をする場合があります。 			血液検査、尿検査があります。 	尿検査をします。 
食事	午後9時以降は食べられません。翌朝9時までお茶、お水を500ml位飲んでかまいません。	午前9時以降は、お茶、お水は飲めません。 	手術後6時間経過し、意識がはっきりしていれば、水分をとることができます。看護師が伺うまでお待ちください。体を起こして飲むことはできないので、必要な場合は看護師がお手伝いします。	昼より食事が出ます。お粥かごはんの希望のものを看護師にお伝えください。 	
排泄	尿は捨てずにためてください。 	手術室へ行く前に必ずトイレを済ませ、その尿も捨てずにためてください。	手術後はフォーレ（尿を出す管）が入ってきます。便が出そうときは看護師の介助でベッド上で便器を使用します。	朝9時にフォーレ（尿を出す管）を抜きます。その後尿を捨てずにためてください。	尿をためてください。 
安静度	病棟内でお過ごしください。 		ベッド上でお過ごし下さい。体の向きを変えることができますが、体を起こすことはできません。 	フォーレ（尿を出す管）が抜けたら、病棟内でお過ごしください。 	
清潔	手術前に入浴してください。必要な方には看護師がお手伝いします。 			体を拭くことができます。必要な方には看護師がお手伝いします。 	手術後3日目より、入浴することができます。 
説明	医師より手術について説明があります。看護師より手術の必要物品について説明があります。 準備していただくもの ・バスタオル 	手術に行く前に、入れ歯、眼鏡、貴金属類ははずしマニキュアは落としてください。貴重品はご家族にあずけてください。ご家族は手術中、病室またはテイルームでお待ちください。 	主治医からご家族へ手術後の説明があります。痛みが強いようでしたら看護師にお知らせください。 		特定疾患により公的補助を受けられる疾患もありますので、3番窓口で相談してください。手術後、状態が安定したら血液検査が3～4日続きます。その後、退院となります。  